

## 第 1 調 査 の 概 要

## 1. 調査の目的

アスベスト原料の生産・輸入から、アスベスト製品の製造・使用、廃棄に至る流通経路等を明らかにし、もって国内におけるアスベストの実態を的確に把握するための基礎資料を得ることを目的とする。

## 2. 調査範囲

### (1) 調査事項

アスベストの流通経路は、概略、図1-1のとおりと考えられる。これに鑑み調査事項としては、次のものとすることとした。

- ① 輸入の形態（原料の輸入、製品の輸入）
- ② 国内における原料生産の実態
- ③ 原料及び製品の用途・生産量等
- ④ 製品区分と使用区分
- ⑤ 製品別の関連団体及び主要企業
- ⑥ 梱包、輸送の状況及び捕集粉じん、廃棄物の処理状況
- ⑦ アスベストに係る建築・解体工事等について
- ⑧ アスベスト代替品の現状と展望

### (2) 調査対象とするアスベスト製品

調査対象とするアスベスト製品の範囲は、アスベストの用途が少くとも300種類の製品の製造に利用されていると云われ、広範・多岐に及んでいるために、国内におけるアスベスト消費量の占める割合の大きな主要なアスベスト製品について重点的に行うこととした。

従って、アスベスト製品の区分は、統計量として継続的に把握されている石綿の関連団体の区分を参考として、下記のとおりとした。

ア. 石綿セメント製品

(ア) 石綿スレート

- (イ) 石綿セメント円筒
- (ウ) 石綿管
- (エ) パルプセメント板
- (オ) その他

#### イ. 石綿製品

- (ア) 紡織品
  - (イ) ジョイントシート
  - (ウ) 石綿紙
  - (エ) 石綿板
  - (オ) 摩擦材
  - (カ) 保温材
  - (キ) 建材
  - (ク) その他

(ビニルタイル、塗料、接着材、潤滑用グリース、その他)

#### 〔参考〕

##### その他のアスベスト製品の分類

- ① E P Aにおける規制分類
  - アスベスト粉碎施設
  - 車道
  - 製造
    - 糸・布・管・織物
    - セメント製品の製造
    - 耐火物及び絶縁物材料の製造
    - 摩擦材の製造
    - 紙・原紙及びフェルトの製造
    - 床タイルの製造

- ・塗料、被覆物、充填物、接着剤、シール剤の製造
- ・プラスチック及びゴム製造
- ・塩素の製造（隔膜の使用）
- ・散弾銃薬きょうの製造
- ・アスファルト材の製造

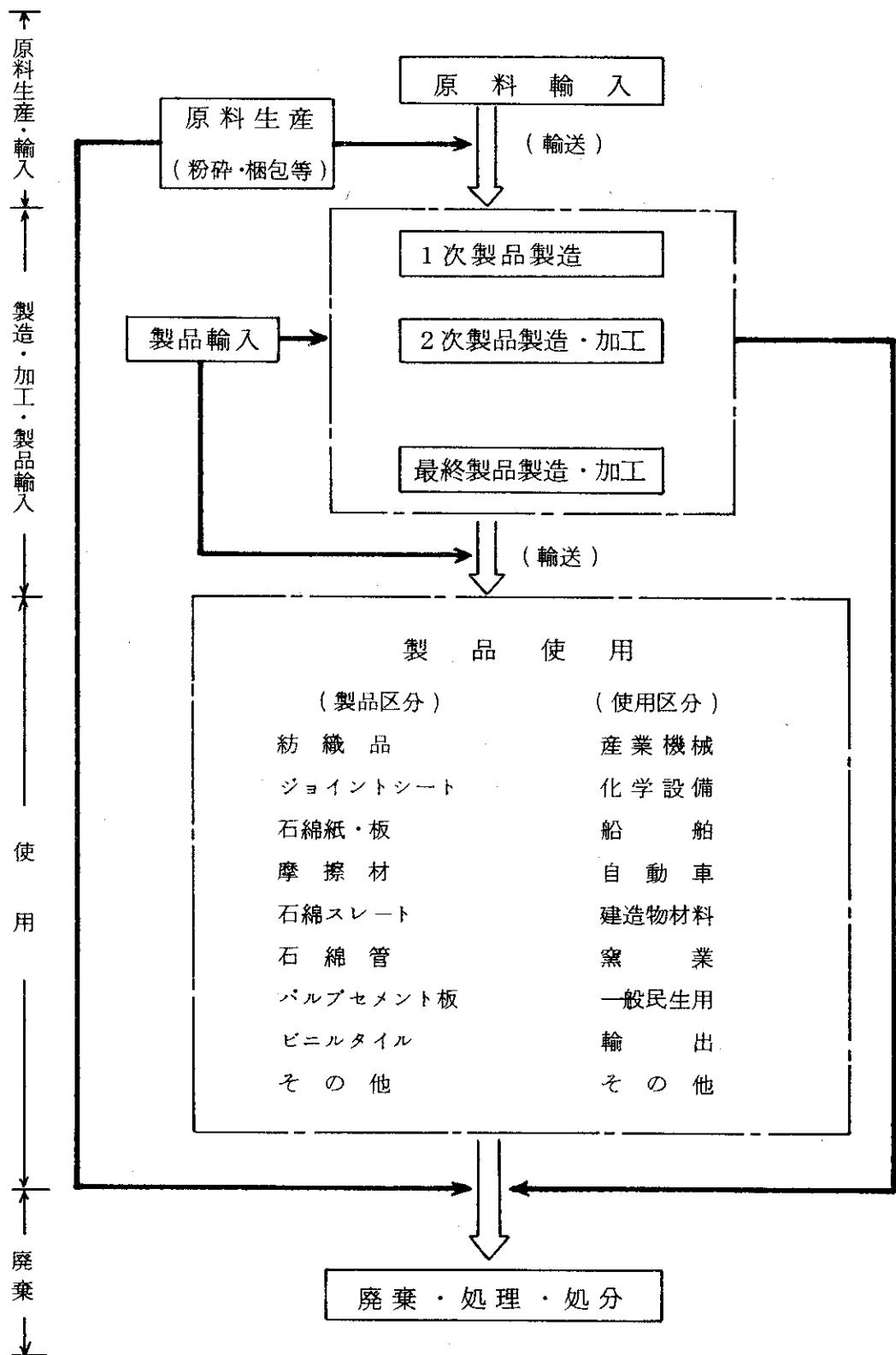
② AIA REPORT よりアスペストの講演； G.T. ハンフリー

- ・石綿セメント
- ・紙・フェルト
- ・織 布
- ・摩 擦 材
- ・添 加 物

③ OECD 環境委員会

- ・石綿セメント製品
- ・ビニル石綿床用タイル
- ・石綿紙と石綿フェルト
- ・摩耗用材料（ブレーキ用内張り）とガスケット
- ・石 綿 布
- ・石綿アスファルト舗装混合物
- ・プラスチックス
- ・塗料、屋根用被覆物、漏れ止め等
- ・沪 材
- ・絶縁材料入りの石綿噴霧剤

図 1 - 1 アスベストの流通経路の概略図



### 3. 調査方法

調査方法は、石綿関連団体の聞きとり調査、資料調査、現地調査等によつた。

聞きとり調査の対象となつた石綿関係団体は表1-1に示すとおりであり、石綿業界の構成を表1-2に示す。

表1-1 調査対象石綿関係団体

団体名稱	担当者	住所	電話	調査の内容
日本石綿協会	池田 弘	東京都中央区銀座8-10-7 (東成ビル内)	03-571-8510	石綿業界の概要について 原料輸入の形態
石綿スレート協会	小笠原 信 敏	東京都中央区銀座7-10-8 (高橋ビル内)	03-571-1359	・ 石綿スレート ・ 石綿セメント円筒
石綿管協会	事務局長 本多 信	東京都千代田区九段南4-8-9 (日本水道会館内)	03-264-0381	・ 石綿管
日本バルブセメント板工業組合	専務理事 土谷 澄 澄	東京都中央区銀座3-9-4 (文成ビル内)	03-541-3039	・ バルブセメント板
日本石綿製品工業会	専務理事 中嶋 直 正	東京都中央区銀座7-12-4	03-541-4584	・ 紡織品 ・ ジョイント・シート ・ 石綿紙・石綿板 ・ 摩擦材 ・ その他(保溫材・建材)
大阪石綿紡織工業組合	古家 朝 次	古冢織維工業所 大阪府泉南郡阪南町鳥取	0474-72-1832	・ 紡織品
日本自動車摩擦材協会	宮沢 雅 次	曙ブレーキ工業㈱ 東京都中央区日本橋小網町19-5	03-668-5171	・ 自動車用ブレーキ並びにクラッチ ・ 車両用ブレーキ ・ その他
田島厄用化工株式会社	工場長 高柳 昭 吾	東京都足立区官城1-25-1	03-913-6161	・ ビニルタイル ・ クッションフロアの裏打ち材
株式会社ノザワ	技術研究所 所長 羽田 三郎	埼玉県入間郡鶴ヶ島大字下新田621-1	0492-85-1937	・ 石綿の国内生産

表 1 - 2 石綿業界構成

日本石綿協会	94社
日本石綿製品工業会	35
石綿スレート協会	29
日本自動車摩擦材協会	10
日本パルプセメント板工業組合	15
石綿管協会	1
大阪石綿紡織工業組合	40
石綿パイプ協会	7
その他の	4

(注) 1. 1982年12月現在  
 2. 1社が複数の団体に加入している  
 場合は夫々の会員数に含まれる。

#### 4. 調査期間及び調査実施機関

(1) 調査期間 昭和58年9月から昭和59年3月

(2) 調査機関

財団法人 機械電子検査検定協会 東京都港区赤坂1-9-15

TEL 03-583-4136